

## (6) 駅南・遠州灘沿岸区域の景観形成方針（浜松駅南部連担市街地・遠州灘沿岸地域）

### ① 景観特性

遠州灘は、雄大な海や砂浜、松林からなる景観が印象的です。遠州灘の海岸は、起伏の少ない砂丘に覆われています。特に、中田島砂丘は、東西約4kmにわたって直線的に広がっており、砂丘の形や風紋が独特の美しさをみせ、連続する松林と相まって白砂青松の景観となっています。しかしながら、近年、海岸線の浸食が進んでおり、かつての日本三大砂丘の面影が急速に失われつつあります。



遠州灘に注ぐ天竜川や馬込川、また、水稻のための水路が区域内を多く流れ、水辺景観の豊かな区域となっています。馬込川などには遊歩道や公園が整備され、水辺の景観を楽しむことができます。天竜川に掛かる遠州大橋や掛塚橋などは、地域のランドマークとなっています。



遠州灘沿岸の平野部は、水田、砂地を活かした玉ねぎやエシャレット畑など、まとまった農地の景観がみられ、広々とした印象を受けます。在来の集落には、防風林や屋敷林など緑豊かな景観が残されています。



沿岸には東西に通る国道1号や雄踏バイパスがあり、沿道には農地の景観が広がっていますが、雄踏バイパス沿いでは広告物が多くみられます。



掛塚街道や舞阪竜洋線の沿道などに集落が分布していましたが、市街化が進んだことにより、一団のまち並み景観が形成されています。また、水田や畑地の地域でも無秩序な市街地化が進んでおり、農地と宅地が混在した景観となりつつあります。さらに、工場の集積や大規模工場の景観がみられる地域もあります。



## ② 景観形成方針

### ＜浜松駅南部連担市街地の景観形成方針＞

浜松駅南部連担市街地では、保全すべき農地や緑地、市街地や集落のまとまりが感じられるように配慮し、また、地域内の河川などの魅力を活かした景観形成に取組んでいきます。

【浜松駅南部連担市街地の景観形成方針】

**田園風景や連担市街地などが共存する景観を保全・育成し**

**それぞれの地域の個性を活かしたまち並み景観を形成する**

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取組んでいきます。

#### ◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

一団の農地や、市街地や集落の周辺に残されている農地や里山などは、身近な自然環境や緑地景観として保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

天竜川・馬込川や安間川などの河川においては、自然環境を復元・創出し、美しい水辺や親水空間の保全・育成をしていきます。

#### ◆ はままつの顔となる魅力的な市街地景観を形成する

東海道沿いの市街地などでは、地域の魅力が感じられる個性的な市街地景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、扇状地平野の広々とした景観と調和した地域の顔となり、ひいては浜松市の顔となるように、魅力的な景観を形成していきます。

#### ◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

既成市街地や開発住宅地などでは、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるようにまち並み景観づくりに取組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、街道沿いの集落などでは、伝統的なまちのつくり方、ホソバ垣など伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

宅地の開発や住宅などの建築においては、砂丘や松林などへの眺望を阻害しないようにしていきます。また、その地域を周囲から見たときのまち並みのまとまりなどの印象を阻害しないようにしていきます。

地域の歴史を物語る東海道など、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木は、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

#### ◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

建築物や土木施設などの施設は、広々とした扇状地平野の景観と調和し、心地よい景観となるように適切な誘導をしていきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

国道1号、国道150号、浜松雄踏線、東海道、馬込川、安間川などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観と調和しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。隣接地域との境界付近や遠州灘海浜公園、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、その場所の雰囲気を演出する修景をしていきます。

#### <遠州灘沿岸地域の景観形成方針>

遠州灘沿岸地域では、砂丘や松林を背景とした建築物や都市基盤施設、特徴的な農地や水路などを対象とした景観形成に取組んでいきます。

##### 【遠州灘沿岸地域の景観形成方針】

**美しい砂丘や松林の景観を保全・育成し**

**身近な自然景観に調和したまち並み景観を形成する**

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取組んでいきます。

#### ◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

浜松の原点である美しい「浜辺」と「松林」を保全・育成し、地域の魅力として活用するとともに、これと調和したまち並み景観を形成していきます。

延々と続く松林や、広々とした野菜畑や水田などは、身近な自然環境や緑地景観として保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

馬込川などの河川においては、自然環境を復元・創出し、美しい水辺や親水空間の保全・育成をしていきます。

#### ◆ はままつの顔となる魅力的な市街地景観を形成する

国道1号沿道市街地や、遠州浜や中田島の団地などでは、地域の魅力が感じられる個性的な市街地景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、延々と連なる松林などの自然景観と調和した地域の顔となり、ひいては浜松市の顔となるように、魅力的な景観を形成していきます。

#### ◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

既成市街地や開発住宅地、団地などでは、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるようにまち並み景観づくりに取組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、ホソバ垣など伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

宅地の開発や住宅などの建築においては、砂丘や松林などへの眺望を阻害しないようにしていきます。また、その地域を周囲から見たときのまち並みのまとまりなどの印象を阻害しないようにしていきます。

地域の歴史を物語る東海道の松並木など、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木は、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

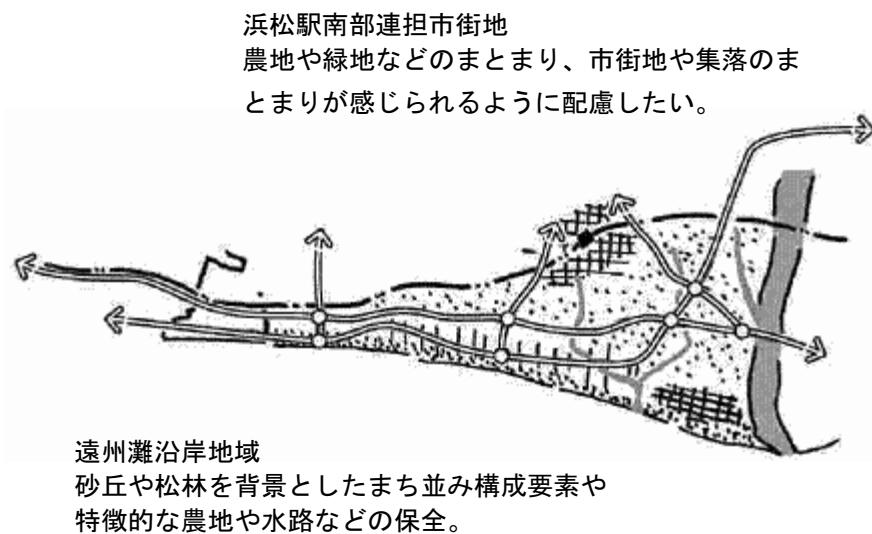
#### ◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

建築物や土木施設などの施設は、延々と連なる砂丘や松林の景観と調和し、心地よい景観となるように適切な誘導に配慮していきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

国道1号などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観と調和しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。隣接地域との境界や浜名バイパスIC付近、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、その場所の雰囲気を演出する修景をしていきます。

### ③ 取組み対象

浜松駅南部連担市街地では、保全すべき農地や緑地、市街地や集落のまとまりを感じさせる建築物など、地域内の魅力的な自然環境である河川などが対象となります。



遠州灘沿岸地域は、砂丘や松林を背景としたまち並み構成要素（建築物・都市基盤施設など）が対象となります。

地域別景観形成対象【駅南・遠州灘沿岸区域・1／2】

方針	指針	取組み方	駅南・遠州灘沿岸区域における具体的な取組み対象	
			浜松駅南部連担市街地	遠州灘沿岸地域
1)	はまつの顔となる 魅力的な市街地景観を形成する			
(1)	広域交流圏の拠点にふさわしい ランドマークやスカイラインを形成する	③ランドマークへの見通しの確保	中心市街地への見通しを得られる幹線道路・眺望点	
(2)	風格と魅力をそなえた 都心のまち並み景観を形成する		—	
(3)	地域の顔となる景観として 地域景観と調和した魅力的な企業施設の景観を形成する	①配置などを工夫 ②質の高い施設デザイン ③広告物など	企業の事業所	
(4)	それぞれの地域の魅力を感じる 個性的な市街地景観を形成する	①建築物・工作物などのデザイン ②同 色彩を調和 ③広告物など ④公開空地や緑化 ⑤賑わい演出 ⑥高質な都市基盤施設	南区役所周辺・西区役所周辺、志都呂地区、JR天竜川駅周辺・JR高塚駅周辺	遠州浜・中田島の団地
(5)	誰にでも優しい 心地よい歩行者空間を形成する	①歩行者空間の形成 ②ユニバーサルデザイン ③花と緑の演出 ④電柱や電線類	南区役所周辺・西区役所周辺、志都呂地区、JR天竜川駅周辺・JR高塚駅周辺	遠州浜・中田島の団地
2)	恵まれた自然景観を保全し 地域の魅力として活用する			
(1)	湖の魅力を保全・育成し 美しい水辺空間として活用する		—	
(2)	北部山地・森林地域は保全・育成し 森林保養地域として活用する		—	
(3)	市街地周辺の農地や里山は 身近な自然環境や緑地景観として保全・育成・活用する	①農地や里山景観の保全 ②自然や生態の保全 ③里山空間や景観の活用 ④人工的な施設の抑制	水田・野菜畑など	水田・野菜畑など
(4)	河川や水路は 身近な親水空間として保全・育成・活用する	①水質の保全、流量の確保 ②自然や生態の保全 ③親水空間の創出、活用 ④人工的な施設の抑制	天竜川、馬込川、安間川、芳川など	天竜川、馬込川、安間川、芳川など
(5)	美しい砂丘や松林を保全・育成し 海岸を都市の魅力として活用する	①砂丘や松林の保全 ②自然や生態の保全 ③田畠の保全 ④海辺の景観に親しむ施設 ⑤人工的な施設の抑制		遠州灘、中田島砂丘、水田・野菜畑・用水路

地域別景観形成対象【駅南・遠州灘沿岸区域・2／2】

方針	指針	取組み方	駅南・遠州灘沿岸区域における具体的な取組み対象			
			浜松駅南部連担市街地	遠州灘沿岸地域		
3) 地域の生活文化や歴史を反映した 暮らしの景観を保全・育成する						
(1) 地域景観の特徴や魅力を継承したまち並みを形成する						
①魅力資源の再認識 ②地域独自の作法の確認 ③伝統的様式の活用 ④大規模施設などの抑制 ⑤広告物など	農村集落		農漁村集落、街道集落			
(2) 地域からの眺望や地域の見え方に配慮し 心地よいまち並みを形成する						
①近隣地域の作法の確認 ②周辺景観との調和 ③居心地よいまち並み	新興住宅地など		新興住宅地など			
(3) 地域の歴史を伝える施設などを保全し 歴史に配慮した景観を演出する						
①景観上重要な建造物 ②文化的な景観	東海道など		沿岸の防風林、浜松まつり廻揚げ合戦、東海道など			
(4) 地域のシンボルとなる施設や樹木などを保全・育成・創出し 印象的な景観を演出する						
①景観上重要な建造物・ 公共施設 ②景観上重要な樹木		公園、地域コミュニティ施設など (遠州灘海浜公園、可美公園、飯田公園など)				
			古木・大木			
4) 多様な地域景観を 美しく織り上げ 一体感を演出する						
(1) 環境との共生やユニバーサルデザイン、もてなしなど 市全体の基調となる演出に配慮する						
①景観に影響を与える要素 ②誰にでも優しい空間 ③花と緑の演出 ④色彩の調和 ⑤景観に配慮した環境共生 ⑥五感に配慮した景観			<景観の対象となる全ての施設など>			
(2) 幹線道路や街道、散策ルートなどは 多様な地域景観を楽しめる景観回廊として演出する						
①景観回廊の演出 ②沿道や沿線景観の誘導 ③景観回廊の活用	国道257・150号、東海道など	国道1・150号、浜名バイパス、東海道など				
(3) 地域景観の境界付近や眺望地点など 出入口や節目などを演出し地域景観の多様性をアピールする						
①境界付近の演出 ②眺望場所の演出 ③主要交差点などの演出 ④広告物など	遠州大橋、掛塚橋など		浜名バイパスIC			
(4) 地域景観の特徴や魅力に配慮し 施設などの立地にあたっては その景観を適切に誘導する						
①大規模施設など ②広告物など ③電柱や電線類			<大規模施設など、広告物など、電柱・電線類>			

